



信金中央金庫

SCB SHINKIN CENTRAL BANK

地域・中小企業研究所

ニュース&トピックス No. 2021-87

(2022. 3. 17)

〒103-0028 東京都中央区八重洲1-3-7 TEL. 03-5202-7671 FAX. 03-3278-7048
URL <https://www.scbri.jp> e-mail : s1000790@FaceToFace.ne.jp

地域銀行における本部DX担当者の育成策について

とね かずゆき
刀禰 和之

ポイント

- 信用金庫が持続可能なビジネスモデルを構築するうえで、DXビジネスの旗振り役となる「本部DX担当者」の配置が求められる。
- 地域銀行のなかには、同担当者の育成を目的に企画部門などに所属する若手リーダーや幹部候補生を外部IT企業に派遣する動きがある。
- 株式会社プラチナ・コンシェルジュは、2021年10月より「リモートによるDX・変革人材育成プログラム（リモッチ）」の提供を開始した。
- 既に同プログラムを活用し、都内ITベンチャー企業に行員を派遣中の地域銀行もある。同社ではコロナ禍が落ち着くであろう2022年度以降、リモッチの導入行が増えると予想する。

1. 本部DX担当者の育成

信用金庫の業務運営に必要なDX人材として「本部DX担当者」の配置がある。同担当者に求められる能力には、DXビジネスなどの計画策定やベンダー企業への適切な指示（発注）が挙げられる。また、自金庫内のDXビジネスに関する旗振り役として、強いリーダーシップや課題解決力・交渉力も不可欠と言われる。

地域銀行に目を向けると、同担当者を育成すべく企画部門などの行員を外部IT企業に派遣する動きがある。そこで本稿では、株式会社プラチナ・コンシェルジュが地域銀行向けに提供する「リモッチ」を紹介する。

2. 「リモッチ」について

(1) 同社の概要

株式会社プラチナ・コンシェルジュは、ファイナンシャルプランニング業務やキャリア・ライフプランに関するコンサルティング業務、講習会・研修会・セミナーなどの企画・開催および運営を行う企業である（図表1）。同社は、金融機関を主要顧客とし、全信協研修所や個別信用金庫向けの研修実績も豊富である。

（図表1）会社概要

社名	株式会社プラチナ・コンシェルジュ
所在地	東京都千代田区二番町
設立	2007年9月
H P	https://pt-con.jp/

（備考）図表1から3まで同社資料より信金中央金庫 地域・中小企業研究所作成

(2) 提供の経緯

ここ数年、地域銀行からDX人材の育成に関する相談が目立つようになった。そこで同社は自社の得意分野を勘案した研修プログラムの開発を検討し、2021年10月の「リモートによるDX・変革人材育成プログラム（リモッチ）」の提供開始に至った。

3. リモッチの内容

(1) 仕組み・特徴

リモッチは、「Remoto」と「Swiching」の造語で、地域銀行の未来を担う若手行員を先進的なベンチャー企業に一時的に移籍させ、成長を促す実践的な研修プログラムとなる（図表2）。同社ではDX人材をシステム開発要員と捉えず、行内のDX推進役や、顧客向けにDXビジネスの企画立案ができる人材と位置付ける。そのた

め派遣対象者をシステム部門限定ではなく、企画部門の若手リーダーなどと想定する。

リモッチの概要・流れは図表2、3のとおりで、中心は6か月～1年間のITベンチャー企業への派遣となる。従来型の出向研修の場合、派遣先で勉強するに留まるが、リモッチは派遣先で当事者として業務に携わるなかで実践的な能力を養うことを重視している。

リモッチの特徴は、派遣期間のうち最初の1～3か月間は派遣先企業に赴き対面で業務を行うが、それ以降はリモートワーク中心に移行する点である。これは、①社会全体でリモートワークが一般化するなか、②派遣者にも本格的なリモートワークを経験させる価値があると考えたためである。

なお、派遣先の企業の選定、派遣期間、リモ

ートワークの有無などは個別相談となる。

(2) 導入状況

2021年11月よりリモッチを利用して都内のITベンチャー企業に行員を派遣中の地域銀行がある。同社によると、派遣者は自宅などを利用してリモートワークにもチャレンジしているとのこと。

リモッチに対する地域銀行などの反応は良く、同社ではコロナ禍が落ち着くであろう2022年度以降、導入行が増える見込みである。

4. 今後の展開など

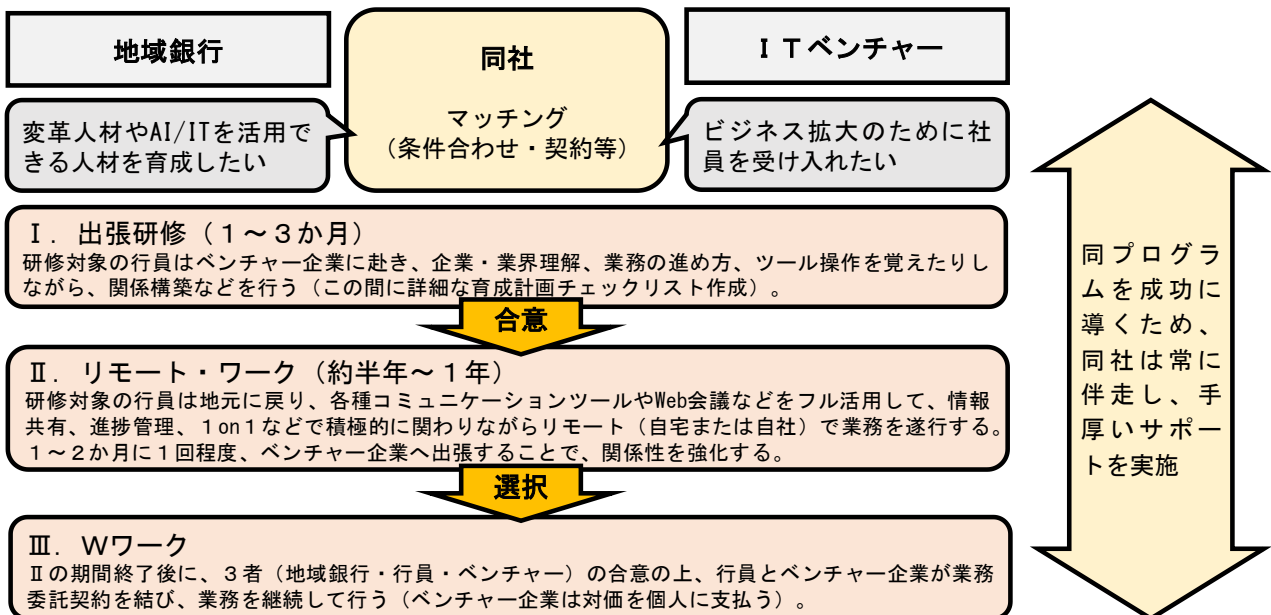
リモッチは地域銀行向けに開発した研修プログラムだが、同社では今後はニーズのある信用金庫や事業会社にも提案したいとする。

以上

(図表2) リモッチの概要

プログラム名	リモッチ (リモートによるDX・変革人材育成プログラム)
目的	変革力・AI/IT活用スキル・スピード感・他業種・他社とのコラボレーション力等の習得
対象	若手リーダーまたはその候補・マネジメント層
行先	ITベンチャー企業：身に付けたいスキルや分野など希望に沿うベンチャー企業を同社から数社提案し、その中から選択可能
期間	半年～1年程度
働き方	フルタイム (リアル&リモートワーク)

(図表3) リモッチの流れ (例)



本レポートは、情報提供のみを目的とした上記時点における当研究所の意見です。施策実施等に関する最終決定は、ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当研究所が信頼できると考える情報源から得た各種データ等に基づいて、この資料は作成されておりますが、その情報の正確性および完全性について当研究所が保証するものではありません。